



「命を守る」ための学び 避難訓練・交通安全教室・登校班指導

4月は、一年の始まりにあたり、何よりも大切な命を守る学習に取り組みました。4月18日（月）には、避難訓練を行いました。今回は、自分の教室で勉強しているときに、校内で火災が発生した場合の避難の仕方を学びました。非常ベルが校舎中に鳴り響き、訓練がスタート。入学したばかりの1年生も含め、全校の子どもたちが慌てることなく放送に耳を澄まし、先生方と共に落ちついて避難できる姿がとても立派でした。

訓練後、校長から、避難するときの3つの約束①「お・は・し・も（押さない・走らない・しゃべらない・戻らない）」、②紅白帽子は「赤」、③「ハンカチ・マスクをしっかりと口にあてる」の確認をしました。そして、火事で命を落としてしまう大きな原因には、火によるやけどの他、煙に含まれる一酸化炭素という危険な物質を吸ってしまうことがあることを話し、ハンカチやマスクをしっかりと口にあててできるだけ煙を吸わないようにすることの大切さも伝えました。



この日の午後には、PTA 校外指導部の皆さんの協力をいただき登校班指導が、また、4月14日（木）には交通安全支援センターの方にお越しいただいて交通安全教室が行われ、登下校時の安全について学びました。登校班指導の際に、係の徳武先生から「歩く速さを1年生に合わせてくれていてすごい！」とお話があった通り、班長・副班長を中心に、低学年の皆さんを気遣いながら、しっかりと1列で歩いている班をたくさん見かけます。横断歩道の渡り方も、班長が旗をさっと出し、渡り終わると副班長が振り返って丁寧にお辞儀するなど、きちんとしていて素敵です。こうした姿で、1年無事故で登下校してくれることを願っています。

拍手と笑顔がたくさん！「第1回児童集会」・「1年生を迎える会」



4月26日（火）には、第1回の児童集会が、校庭で行われました。まず、6年生の皆さんから、今年の子供会目標「さかせよう！えがおの花」の発表があり、どんな活動によって笑顔の花をさかていくか、各委員会の目標も発表されました。

（裏面へ）

代表委員会は、「明るいあいさつをして えがお」、体育委員会は、「仲良く運動をして えがお！！」清掃委員会は、「校内をぴかぴかにして 笑がお」など、各委員会の目標が、全体目標の「笑顔の花」につながるとてもよい目標でした。児童会目標の発表のあとは、八幡小学校児童会活動の柱の一つである縦割りの「なかよしグループ」での顔合わせがありました。



自己紹介では、学年・クラスと名前の他、「好きな食べ物」を発表し合い、思わず笑顔があふれました。一人一人の発表後には、温かな拍手も送られ、楽しいひとときになりました。運動会でも、「なかよしグループ」による種目があります。お楽しみに！

4月28日（木）には児童会主催で「1年生をむかえる会」が行われました。体育館には6年生と1年生のみが集まり、2～5年生は、ビデオメッセージに歓迎の思いを託してくれました。どの学年のメッセージも、工夫があり心温まるもので、1年生も嬉しそうに見入っていました。6年生は、学校生活や行事について楽しい劇で発表してくれました。最後に、手作りのブーメランがプレゼントされ、6年生と一緒に遊んでもらうと、1年生は歓声をあげて楽しんでいました。



連学年や縦の「つながり」による活動は、互いの心を育てる上でとても意義があり、今後も工夫して様々な活動に取り組んでいきたいと思えます。

★本を贈っていただきました★

「地域の子どもたちのために」と、『うづらや』のご主人・武井音兵衛様、株式会社モリカワ様より、魅力たっぷりの本を数冊ずつ寄贈していただきました。また、ウクライナ支援をされている千曲市出身の坂本龍太郎さんの本を、松崎高志さんが寄贈してくださいました。スマホやタブレットで素早く文字を目で追うことが日常的な昨今、時に自分のペースでページをめくり、じっくりと活字を読む経験は、理解力や想像力を育む上でとても有効だと思います。ぜひ、図書館に足を運び、本の世界を楽しんでほしいと思えます。



★お知らせ★

- 千曲市教育委員会により、学校敷地内に、学校警備強化のため防犯カメラが設置されました。録画データは、運用基準に基づき厳格に取り扱われます。また警察等から録画データの提供要請がある際には、運用基準に基づき録画データを提供する場合がありますので承知ください。 【設置場所】児童昇降口付近、体育館社体入り口付近